てんご一新聞

山だって私有物ぞよ

鹿や猿、猪にとって、山は生きる場所。だから、食べる為には、何処でも食べ物を求めて歩くし、獲るのもまたあたり前。すべての山々が、境がある訳ではありませんよね。

我が家の周辺にも、鹿、猿、猪が所かまわず食い荒す。せっかく苗を植えた畑も荒れ放題。たった三日で全滅してしまいました。

鹿の工サを準備した様なものでした。ワナをしかけると（免許取得者が）十日ぐらいで三頭もかかりました。

獣害に指定されてるので数万円になります。お金にならなければ、食料として獲るくらいはほとんどありません。

所で、人にとっては、山はというか山も私有財産です。人工的に植林した杉、檜などだけではなく、私有地にある植物だって山の持主の物は言うまでもないでしょう。

鹿等の動物が食料として喰うのは仕方ないでしょうが、他人が勝手に、他人の山に育っている木でも植物でも、人工物でも勝手に採うことは出来ないのは、これ又当然のことでしょう。

同じ様な事でも、山菜の採獲りもあります。木の芽を獲るのに、木を切ってある。それも枝ならまだしも株まで切ってある。これも持主がやったことはおもえません。いくれにしても、私有物なのに、山だって許されるのでしょうか。なんか、いやなせの中ですよネ。他人の家にズカズカ入ってはいけないと思う。

こんな事書かなければいいのは、残念なことです。

ある花の群生地が少なくなってきているので保護の為持主さんと相談の上、ネットで囲みました。昨年の事です。所が、動物が破ったのではなく、明らかに人の手で切ってあるのです。これは被害届が必要になって来ますし、周辺への立入禁止を考えもし、侵入されれば罰則もしなければなりません。困ったものです。

オープンカフェ

オープンカフェの日時が決まりました。

昨年を参考にしたのですが、場所の都合がつかず、六月という事になりました。

六月三日

六月三日(日)10時オープン。今回は、ちょっとうニケも考えてみました。都合がつけば寄り道して行って下さい。

次号のてんご新聞で、もう少し詳しくお知らせ致します。

山歩きのシーズンです

登山ズ旬

五月に入ると、祖谷の山々も登山のシーズンです。

剣山は山開きの神事がありますが、三嶺、天狗塚などは、そうして、守るべき行動はきちりと守って、お互いに楽しい登山になるようにしたいものです。

山野草は、その場所に咲いているのが一番美しいものです。また、登山道以外には立入りしない様にして下さい。そして無理をして計画をたてないようにして楽しい登山を!!